

1, 2年 英語活動（特別の教育課程）

1 趣旨

グローバル化が進む現代社会において、小学校低学年から英語を中心とした外国語に慣れ親しむ機会を設定し9年間を見通した外国語に関する連続した学びにより、他と積極的にコミュニケーションを図ろうとする人材を育成することを目標に英語活動に取り組む。

2 目指す児童像(目標)

英語学習に興味・関心を持ち、英語活動を通して他者と関わりながら表現する楽しさを実感し、積極的にコミュニケーションを図る児童。

- ① 英語を用いて楽しく活動する児童
- ② 身近な場面での会話に親しみ、自ら伝えようとする児童

3 指導(活動)の方針

- ① 日常的に使う事柄（あいさつ、日時、数など）や身の回りにある事柄についての英語表現を「聞く」「伝える」ことを中心とした活動を行う。
- ② 児童の実態に応じて指導内容を工夫し、同じような表現を繰り返し取り扱うことで、親しみを持たせる。
- ③ 小学校3年生外国語活動のスムーズなスタートの素地を養う。

4 年間授業時間数

- 1年生・・・30時間
- 2年生・・・30時間

5 教育課程編成上の留意点

- ① 国語科15時間、生活科15時間を減じて英語活動に充てる。
- ② ALTの補助による授業を年間10時間程度実施する。

6 その他

- ① 英語教科教育指導員と担任とのTT指導を基本とする。
- ② 学校ホームページに英語活動に関するコーナーを設置し、カリキュラム、活動の様子、保護者アンケート等を掲載する。児童の記録に残す評価は行わず、ホームページへの情報の掲載に代える。
- ③ 令和5年度は初年度のため1, 2年が同じカリキュラムで学習する。